

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	成人看護学概論	1 (30)	1年後期	野口恵美子 伊方洋美・木村純子 実務経験あり
科目目的	1. 成人の成長発達課題を理解し、生活行動、健康上の課題への支援を提供できる基礎を学ぶ。 2. 成人保健の動向について理解する。			
科目目標	1. 成人各期の特徴と健康上の課題について理解できる。 2. 成人期に生じやすい健康問題の予防と回復に向けての援助について理解できる。 3. 成人期の看護を実践していくために有用とされる理論について理解を深める。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 成人の特徴	1) 成人各期の特徴・発達課題 2) 成人と生活	4	講義 GW	野口 基礎看護学と関連させる。
2. 成人保健の動向	1) 成人の生活状況 2) 成人の健康状況	2	講義	
3. 成人期に生じやすい健康問題と予防、対応	1) 成人期に生じやすい健康問題 2) 予防と対処	4	講義	
4. 健康生活をはぐくむシステムと看護	1) 保健・医療・福祉に関わる対策とシステムの連携 2) 健康生活をはぐくむ看護	2	講義	総合医療論、 基礎看護学概論と関連させる。
5. 成人への看護アプローチの基本	1) 大人の学習 2) チームアプローチ 3) 意思決定支援、家族支援	2	講義	伊方
6. 経過に基づく看護	1) 急性期の経過をたどる対象の看護 2) 慢性の経過をたどる対象の看護 3) リハビリテーションと看護 4) 終末期にある対象の看護	4	講義 GW	
7. 成人期に有用な看護理論	1) 病みの軌跡 2) 危機モデル 3) セルフケア 4) ストレス・コーピング理論 5) ヘルスプロモーション	8	講義 GW	伊方
8. 変化する医療・生活環境に対応した看護	1) 新たな治療法、先端医療と看護	2	講義	木村
9. まとめと試験		2		伊方
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「成人看護学総論」「臨床看護総論」(医学書院) 「国民衛生の動向」			
評価方法	筆記試験(野口40点・伊方50点・木村10点)で評価する。			